



お知らせ NO. 5
平成26年 6月 5日号
富田地区市民センター
☎365-1141

富田地区公式ホームページ <http://www.tomida.net>

ダンボールコンポストを使った生ごみの堆肥化講座

ダンボールコンポストを使って生ごみを堆肥化する生ごみのリサイクル講座です。ダンボールコンポストは、材料も安く、毎日の生ごみをコンポストに入れるだけの簡単な作業なので、誰でも気軽に始められます。気になる匂いもありません。堆肥化することで、家庭から出る生ごみが減り、できた堆肥を家庭菜園などで利用することで生ごみが資源に変わります。

ダンボールコンポストで、循環型生活を始めてみませんか？

日 時：①6月21日（土）13時30分～15時30分

②7月12日（土）13時30分～14時30分

※2回とも参加できる方

場 所：富田地区市民センター 2階ホール

講 師：四日市ダンボールコンポストの会、四日市市環境学習センター

定 員：30名【6月16日（月）締切】

材料代：無料（富田地区社会福祉協議会 環境部会が負担します）

申込み：富田地区社会福祉協議会事務局まで 電話366-1513

「ファザリング全国フォーラムinみえ」開催のご案内

日 時：平成26年6月27日（金）13時～19時30分

26年6月28日（土）10時～17時45分

場 所：四日市市文化会館

テーマ：「育児参画で男を磨こう！」

～三重から発信！父親の笑顔、母親の笑顔、子どもの笑顔が社会を変える！～

※パパサークル「パパスマイル四日市」と四日市市の協働による分科会もあります。

※申込等、詳しい内容については、[「ファザリング全国 みえ」](#)で検索していただくか、もしくは、下記お問い合わせ先まで、お電話ください。

参加料：無料（ただし、各会場内の飲食物の販売などは有料）

【問合せ先】こども未来部こども未来課（石川、鎌田）電話354-8069

26年度 富田地区社会福祉協議会の役員

今年度の地区社会福祉協議会の役員が決まりました。よろしくお願ひします。（敬称略）

会長	川村 一哉	広報文化部長	相馬 弘徳
副会長	長谷川 文雄	健康推進部長	伊藤 哲哉
副会長	荒木 妙子	人権教育推進部長	阿部 康博
会計	橋本 禮次郎	ボランティア委員長	野呂 源吾
連合自治会代表	樋口 勝典	文化事業実行委員長	栗原 ひろ子
福祉部長	大野 章	宅老所運営委員長	濱谷 将代
青少年を守る部長	佐々木 省蔵	文化財保存会長	荒木 光男
環境部長	荒木 忠光	ホーム・ジ 委員長兼務	川村 一哉

表彰おめでとうございます

平成26年5月29日に都市緑化、美化についての啓発、普及と向上に顕著な功績のあった方が表彰され、富田地区では下記の方が表彰されました。

倉地 武彦さん

【せせらぎ公園における緑化美化奉仕活動】

おめでとうございます。

☆今後とも、富田地区の緑化、美化をよろしくお願ひします☆



大矢知興讓小学校給食パート募集

◇募集職種：小学校給食調理員補助 1名（7月上旬からの勤務で給食パート）

◇業務内容：給食調理、運搬、後片づけ、調理場清掃など

◇勤務日：給食実施日（春・夏・冬休みは勤務なし）

◇勤務時間：午前8時30分～午後3時30分（労働時間6時間）

◇時 間 給：881円（通勤費は別途支給）

◇応募期間：6月6日（金）～6月12日（木）

◇申し込み：応募を希望される方は教育総務課（電話354-8236）に電話の上で履歴書を提出してください。書類選考の上、合格者に対して面接を実施します。

※なお、応募者多数の場合、応募期間前に締め切る可能性があります。

子育てを地域で支えあう 四日市市ファミリー・サポート・センター 新規援助会員講習会のお知らせ

ファミリー・サポート・センターは、子育てを地域で支えあう会員組織です。3月末現在、総会員数は、1,300名を超え、毎月約300件前後の援助活動が行われています。子育てのお手伝いをする人（援助会員）に特別な資格は必要ありません。あなたの力を子育て支援に活かしてみませんか？また、子育て、孫育て中の人も日常生活の中で役立つことが多い講習内容です。1講座からでも受講できます。

場 所 : 四日市市勤労者・市民交流センター 東館3階、本館2階
 申込方法 : 電話、FAXにて6月21日（土）までにお申し込みください。
 テキスト代 : 2,050円
 そ の 他 : 保育あり（無料 先着10名）

日時		内容
6/28（土）	10:00~12:00	子どもの心と身体の発達
	13:00~15:00	子どもの病気
6/29（日）	10:00~12:30	発達障害とその子どもとの接し方
	13:30~15:30	小児看護（予定）
7/5（土）	10:00~12:00	子どもの心に寄り添う
	13:00~15:00	安全で快適な環境づくり
7/6（日）	13:00~16:00	子どもの栄養と食生活
7/12（土）	10:00~15:30	相互援助活動の趣旨 子どもの世話（あそび）
7/13（日）	10:00~12:00	子どもの安全と事故・救急法
	13:00~15:00	援助活動を円滑に進めるために・ 講習のまとめ

申込み・問合せ先

四日市市ファミリー・サポート・センター

TEL/FAX 323-0023



地域づくりマイスター養成講座受講生の募集

これからの地域づくりを担うために必要となる能力等の習得を目的としたマイスター養成講座を開催します。

地域のまちづくりに興味のある方はぜひご受講ください。特に女性や若年者の応募をお待ちしています。奮ってご参加ください。

開催予定日：以下の土曜日（全7回）9：30～12：00

【ただし、7月19日のみ13：30～16：00】

平成26年 7月5日・19日、 8月9日、 9月27日

10月11日、 11月1日、 12月6日

場所：四日市市総合会館 7階研修室 定員：40名（応募多数の場合抽選）

内容：住民自治や地域づくりに関する講義や事例紹介、グループ討議、レポート作成など
 修了：全7回中、4回以上の出席とレポート提出で修了証を交付

問合せ・申込み：6月20日（金）までに

四日市市役所 市民生活課 市民活動安全係

電話354-8179、FAX354-8316

大好評 男性向け料理教室「はじめての台所」



料理を基本から学びたいと思っている男性のための料理教室です。

はじめて包丁を持つ方大歓迎！料理の前には、「ちょこっとさんかく教室」で男女共同参画について、ちょこっと学んでいただきます。

対 象：市内在住、通勤、通学の中学校以上の男性で全講座参加できる方

場 所：本町プラザ3階はもりあ四日市調理室

定 員：12名（抽選ですが、初めて受講の方優先です）

講 師：吉武奈穂子さん 料 金：4回通して、3,500円

その他：託児あります（無料）

日 時	内 容
7月12日（土） 10：00～13：00	和食
7月19日（土） 10：00～13：00	中華
7月26日（土） 10：00～13：00	洋食
11月1日（土） 10：00～13：00	おもてなし料理

申込み：往復ハガキに、講座名・参加者名・連絡先の住所・電話番号、託児が必要な場合は預ける子の名前と年齢を記入し、はもりあ四日市へ。

〒510-0093 四日市市本町9-8 【6月24日（火）必着】

問合せ：はもりあ四日市へ 電話354-8331、FAX354-8339

文化講演会「行燈まつりの文化的・社会的意味」

5月24日(土)午後1時半から富田地区市民センター2階ホールで四日市大学名誉教授、賑わいのある文化の香るまちづくり委員会委員長の北島義信氏による文化講演会が開催されました。講演では①「灯り」の歴史、②灯りと祭、③灯りと仏教、④「山の神」と神の「依代(よりしろ)」としての「行燈」など、灯りと人との関わりを通して文化的・社会的意味を話されました。以下は概要。



- 山の神は地域共同体の生活を守る「土着の神」。四日市市内でも同一形態ではなく、高角町は「自然神型」であるが、富田は「神社型」(明治期に「神道」化)。
- 山の神行事に「行燈」を吊るすのは、神が現実世界に下りてくるための「依代(よりしろ)」としての役割を果たすため。「行燈」が依代になるのは、①仏教では光・灯りは弱者を救済する智慧・慈悲を象徴していること、②江戸時代中期には庶民にとって最も優れた高価な燈火道具であったこと、が考えられる。
- 地域共同体の結束は世俗の論理を超えたものに依ってなされるととき、現実的なものになる。

富田小学校の運動会が行われました

5月31日(土)午前9時から富田小学校の運動会が行われました。開会式では校長先生から「最後まであきらめずに頑張ろう」と言葉がありました。朝から青空が広がり、とても暑い日になりました。学校側では水分補給の時間を特別に設け、児童の体調に配慮していました。「トミーズ Jr.



メドレー☆」では1年生が鮮やかな衣装を着け、可愛らしい演技でした。午後の来入園児参加の「なかよくしてね」ではくちゃんが登場、園児を応援しました。3・4年生は「富田っこソーラン! 2014」で、黒い衣装で粋なパフォーマンスを見せてくれました。2年生の「ダンシング玉入れ」のダンスは面白い演出。5・6年生の組体操は皆で美しい身体の“ライン”を作り、観客を魅了しました。



社協ボランティア委員会による おたのしみ会が行われています

おたのしみ会は各町の公会所などを回り、お年寄りを対象に、幼稚園児との交流や演芸などを楽しんでいただく社協ボランティア委員会による事業です。今年度最初のおたのしみ会が6月3日(火)午後1時から北鵜公会所で行われました。



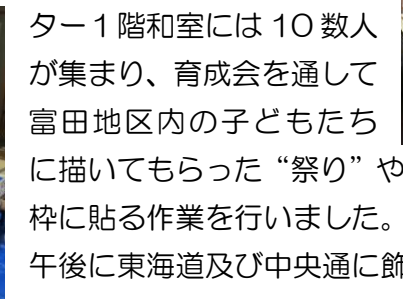
公会所には、ボランティア委員の他、自治会長、民生委員にもお世話いただき、会場いっぱいのお年寄りが集まりました。前半は富田在宅介護サービスセンターの六代さんによる“軽い体操”から始まり、お年寄りは富田文化幼稚園の園児とともに体操や体を使ったゲームをしました。次は野呂委員長の巧みな語りによる紙芝居。皆アンパンマンの世界に引き込まれました。園児たちは「おどるぼんぼこりん」を踊り、そのあとお年寄りに首飾りをかけてくれました。お年寄りは皆目を細めていました。後半はコスモス会の踊り、大正琴の伴奏による歌で楽しみました。

おたのしみ会はこの後、6月10日(火)に富田浜会館、6月17日(火)に東富田会館、6月24日(火)に市民センターで開催されます。お近くの会場でご参加ください。



山の神行燈づくり 紙貼り作業

6月4日(水)午前9時から行燈まつり実行委員会による行燈づくり(紙貼り作業)が行われました。市民センター1階和室には10数人が集まり、育成会を通して富田地区内の子どもたち



に描いてもらった“祭り”や“くちゃん”の絵を、行燈の枠に貼る作業を行いました。この行燈は7月13日(日)午後には東海道及び中央通に飾られる予定です。

シンポジウム「子どもの学力保障と教育環境を考える」

日時：7月1日(火)午後7時～ 場所：富田地区市民センター2階ホール
パネリスト：倉田文美さん(富田小学校長)、河北裕喜さん(富田小学校前PTA会長)
加藤ふみ子さん(「30人学級を求める会」事務局長)
コーディネーター：大野 章(地区社協福祉部長) ※入場無料・申込不要(社協福祉部会主催)